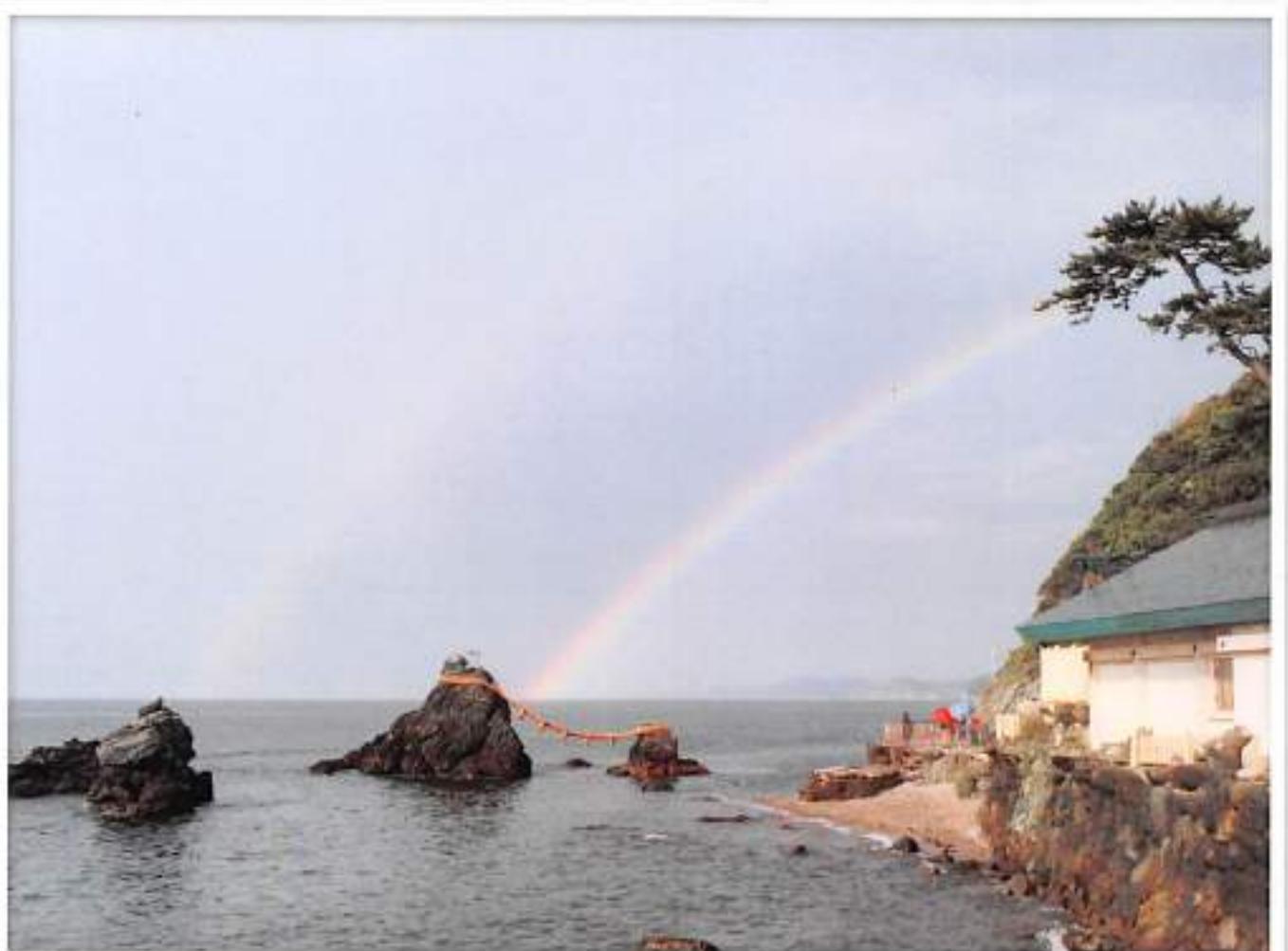


三柔整たより

2018年4月25日発行
平成30年度号



夫婦岩にかかる虹 写真提供：二見興玉神社



公益社団法人 三重県柔道整復師会

目次

CONTENTS

会長挨拶 「業界大改革」	1
平成29・30年度 役員及び各地区役員	2
特集 「柔整費制度一部改正について」	3
学術論文 「高齢者に対する筋力トレーニングの実施と考察」	6
平成30年度 東海ブロック会事業計画、収支予算書	8
平成29年度 ボランティア救護事業報告	9
みえ旅助 伊勢編 (新企画)	10
少年柔道 県大会～全国大会	12
行事報告 (三柔塾ギャラリー)	16
「柔整ぎふ」より 岐阜県接骨学会 特別講演	24
会員投稿	25
新入会員紹介	28
ご結婚、退会、お悔やみ	28
事務員紹介、表紙の写真	29
原稿募集、編集後記	29
柔道整復師倫理綱領	33

業界大改革

会長 伊藤宣人



風蕭る緑が美しい季節になって参りました。先生方におかれましては事業推進につきましてご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨年は公益社団法人日本柔道整復師会が主催致します第52回東海学術大会三重大会が桑名市NTNシティホールに於いて開催され、盛会裏に終了する事が出来ました。

多数の来賓の皆様をはじめ関係各位の皆様方にはご祝辞ご後援を賜り改めまして厚く御礼を申し上げます。本学会につきましては1年間の準備期間を経て内藤学術部長をはじめ役員の皆様、また、多くの会員の先生方のご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

4年後の学会開催につきましては更に質の高い内容を目指し取り組んで行きたいと思っています。

本年は業界にとって大きな変革の年となります。増え続ける柔道整復師による患者獲得の為の過当競争による不当、不正請求が横行し、未だ不正受給による報道が後を絶ちません。業界の信用は大きく失墜し、このままでは多くの真面目な柔道整復師の業務が国民の負託に応えられない現状になりつつあります。

国は平成27年の療養費不正受給問題から現状の療養費制度の見直しを図るべき大きな制度改革を逼られました。これまで見直されていなかった教育制度改革、もう一つは昭和45年柔道整復師が単独法として認められて以来、48年ぶりの保険制度改革に取り組むこととなりました。

教育制度改革につきましては柔道整復師学校養成施設カリキュラム等改善検討会を5回に亘り開催し、総単位数の85単位以上を99単位以上に引き上げ、最低履修時間数も1,530時間以上から2,750時間以上に設定されました。さらに、卒前臨床実習の場合、臨床実習施設については現在、養成施設附属臨床実習施設に限られているものを、単位数の拡充に併せ養成施設附属臨床実習施設以外にも拡大しました。

つまり、一定の要件が適えば受け入れ先を、各接骨院・整骨院でも臨床実習施設として可能になりました。もう一つの療養費制度改革につきましては二

点あり、審査会の権限強化と施術管理者の要件があげられます。私は柔道整復療養費検討専門委員として、平成28年3月より2年間に亘り実に11回の専門委員会が開催され激論の末、やっと平成30年4月より実施される運びとなりました。

一つ目の審査会の権限強化につきましては、一部、昨年10月より実施されているところですが、特に審査会における権限が強化され、不正請求の疑いが強い施術所については柔整審査会からの資料の提供や説明の求めることができます。

さらに重点的に審査するものとして、これまでになかった同一施術所における同一患者の負傷と治療等を繰り返す施術、いわゆる「部位転がし」の傾向があるものをしっかりと審査すること。また、総覧点検を行い、同一施術所における施術傾向（多部位・長期・頻回施術）等、同じ施術所における同一患者の通算受療期間の傾向等をしっかりと審査するための傾向審査が取り入れられました。

二つ目の施術管理者の要件につきましては、施術管理者になるには現在は要件がなく、柔道整復師の養成学校を卒業し柔道整復師となった後、直ちに施術管理者となり、施術所を開設することも可能でありましたが、近年、経験のない柔道整復師が直ちに開業することにより様々な問題を引き起こし、不正問題や健康被害が報道され、現状の社会情勢に合っていない等の理由から一定の要件を課して質の高い柔道整復師を目指すことが必須とされました。

これまでの議論の末、決められたことは、新たに受領委任制度の施術管理者になる場合の要件に、実務経験と研修の受講を課すこと。実務経験の期間については、段階実施の実施状況を踏まえつつ、最終的には3年とすること。平成29年度に4年制の学校に入学した者が卒業し、1年の実務経験が可能となる平成33年度までは、既卒者を含め、実務経験を1年、その後の平成34年度、35年度は、実務経験を2年とする段階実施とすること。また、研修は16時間以上・2日間程度で実施され、受講科目としては（1）職業倫理について（2）適切な保険請求（3）適切な施術所管理（4）安全な臨床となっています。また、研修先については47都道府県単位で開催されて行きます。

今後このように変革していく業界のなかで何よりも現在、真面目に取り組んでいる多くの柔道整復師の先生方のためにも、より良い制度が構築されなければなりません。そして公益社団法人の一員として公益活動を積極的に行い地域・社会に対する社会貢献と、何よりも患者様に信頼を得られなければならないでしょう。単に目先の利益の事のみを追求するのではなく、今一度、柔道整復業の本質を見つめなおす必要があるのではないかと思う。また、今後の療養費の取り扱いについては大変、厳しい状況となってきたが受領委任制度のルールをしっかりと守り、とくに施術録につきましては自賠責、健保におきましても情報開示の観点から施術録の提示、閲覧の要請をされることが散見されます。これまで良かった、こんなはずではなかった等のないように、施術録については遅滞なくしっかりと記載しておく必要があります。また、正しく施術をされているにもかかわらず不当な返戻、不支給等につきましては

日整保険担当理事として全国の情報を収集し、是是非として様々な観点からしっかりと対応していきたいと考えています。

結びに、昨年からの公益事業の取り組みと致しましては平成29年10月から始まりました、地域支援事業の一つとして津市から委託契約を受け、元気アップ教室を始めています。さらに平成30年度につきましても継続をしていく予定であり、なによりも公益事業の一つとして県内の多くの地区にも広げていきたいと思っていますので、どうか各地区の先生方は積極的な取り組みにご協力をお願い致します。

今後の事業に関しましてもすべての会員の先生方のご協力がなければ成しません。どうか各事業におきましてご協力、ご参加の程、宜しくお願い申し上げますとともに、執行部一丸となってより一層の事業推進に取り組んで行く所存でございます。どうかよろしくお願い致します。

平成29・30年度役員

(平成29年6月総会翌日～平成31年6月総会当日まで)

会長	伊藤 宣人	副会長	山出 美材
副会長	服部 和人	副会長	山出 美材
理事	山本 慶介	理事	内藤 将善
理事	古市 博己	理事	寺井 成
理事	池田 浩司	監事	日野 勝
監事	三田 康代	監事	日野 勝

平成29・30年度 各地区役員一覧

(平成29年6月総会翌日～平成31年6月総会当日まで)

地区	地区代表者	総務部員	介護保険部員	学術部員	広報部員	柔道部員	役員選任委員
桑名	加藤 正一	片岡 大輔	梅田 信政	松村 洋佑	栗田 正典	橋本 翁	諸戸 信
四日市	山本 慶介	堀 望	山本 慶介	西邊 周	永田 克也	橋爪 良太	田島 幸
鈴鹿	岩本 嘉生	五島 良樹	池田 浩司	桑原 悠	請井 康人	川崎 洋平	河村いさよ
津	内藤 将善	田中 猛	宮原 大輔	大西 弘人	羽多野 信	日野 機	柳田 敦
伊賀	亀山 功行	亀山 功行	福岡 啓考	千早 秀之	坂本 一彦	札堂 勇	松崎 弘明
松阪	井田 靖浩	前川雄一郎	井田 靖浩	谷岡 浩	押越 正	田端 隆宣	中川 博之
伊勢	横山 茂雄	上田 慎二	中村 武弘	山本 哲	林 栄二	鶴本 誠	中井 孝好
牟婁	前田 武久	前田 武久	岸崎 敏光	東 徳和	世古 善平	畠 崇晃	世古 善平

特集 「柔道整復師の施術に係る療養費について」の一部改正

昨年10月1日施行されたものの中で主だったものを抜粋してみました。会員の皆さんにはすでにご理解いただいている事と思いますが、再度目を通していただき、公益社団の会員として今後とも適正な保険取り扱いを行っていただきますようお願いいたします。

1

保医発0904第1号 「柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準の実施上の留意事項等について（通知）」の一部改正について

保発0904第2号 「柔道整復師の施術に係る療養費について」の一部改正について

保医発0904第2号 「柔道整復師の施術に係る療養費に関する審査委員会の設置及び指導監査について（通知）」の一部改正について

保発0904第3号 「柔道整復師の施術に係る療養費に関する審査委員会の設置及び指導監査について（通知）」の一部改正について

2

保医発0904第1号

第7 領収証の発行履歴や来院簿その他通院の履歴が分かる資料について

地方厚生（支）局長及び都道府県知事との協定及び契約又は関係通知等により、保険者等又は柔整審査会から、療養費の請求内容に不正又は著しい不当があるかどうか確認するために施術の事実等を確認する必要がある場合に領収証の発行履歴や来院簿その他通院の履歴が分かる資料の提示及び閲覧を求められた場合は、速やかに応じること。

3

2 施術録の整備・保管等

(1) 施術録は、療養費請求の根拠となるものなので、患者に施術を行った場合には、遅滞なく必要事項を正確に記入し、保険以外の施術録とは区別して整理し、施術完結の日から5年間保存すること。

4

保発 0904 第 2 号

第 3 章 保険施術の取扱い

(施術の担当方針) 14 丁及び勤務する柔道整復師は、関係法令及び通達を遵守し、想切丁寧に柔道整復に係る施術（以下「施術」という。）を行うこと。この場合、施術は、被保険者又は被扶養者である患者（以下「患者」という。）の療養上妥当適切なものとすること。また、健康保険事業の健全な運営を損なうおそれのある経済上の利益の提供又は違法な広告により、患者が自己の施術所において施術を受けるように誘引してはならないこと。さらに、施術所が、集合住宅・施設の事業者等に對して金品（いわゆる紹介料）を提供し、患者の紹介を受け、その結果なされた施術については、療養費支給の対象外とすること。

5

保医免 0904 第 2 号

毎月の審査において、以下の事項の中から任意に選択した事項を、重点的に審査するものとする。特に 7、8、9 及び 11 については、施術所ごと又は請求団体ごとに 3 部位以上の施術、3 ヶ月を超える施術、月 10 回以上の施術、同一施術所における同一患者の負傷と治癒等を繰り返す施術、いわゆる「部位転がし」等の傾向があるものを分析するなど、重点的に審査するものとする。

6

また、審査の事務補助の段階で指摘された事項は、必ず重点的に審査するものとする。

- 1 負傷名及び算定部位に関すること。
- 2 初検料及び時間外加算等の算定に関すること。
- 3 往療料の算定に関すること。
- 4 再検料の算定に関すること。
- 5 近接部位の算定に関すること。
- 6 温罨法、冷罨法及び電療料の加算の算定に関すること。
- 7 多部位施術の算定に関すること。
- 8 長期施術の算定に関すること。
- 9 頻回施術に関すること。
- 10 施術情報提供料の算定に関すること。

11 同一施術所における同一患者の負傷と治癒等を繰り返す施術、いわゆる「部位転がし」に関するこ。

なお、審査は、以下の審査を組み合わせて行うこととする。

- (1) 形式審査：記載内容に関する事項（支給申請書の記載誤り等）
- (2) 内容審査：施術内容に関する事項（支給対象者の具体的な負傷名、近接部位の考え方等）
- (3) 傾向審査・縦覧点検：同一施術所における施術傾向（多部位・長期・頻回施術の傾向、いわゆる「部位転がし」の傾向、同一施術所における同一患者の通算受療期間の傾向等）

7

保険0904 第3号

6 審査 (1) ~ (4) (略)

(5) 柔整審査会は、審査に当たり必要と認める場合は、柔道整復師から報告等を徹することができる。

8

(3) 個別指導

① 対象者の選定 ア～ウ (略)

エ 柔道整復療養費審査委員会又は保険者から、不正又は著しい不当の事実が認められた請求として、客観的な証拠があるものが複数患者分あるもの、あるいは、患者調査等の結果、不正請求の疑いが強いものが複数患者分（概ね10人の患者分あることが望ましい）あるものの情報提供があった柔道整復師を優先的に選定する。

7 審査結果の通知等

(1) (略)

(2) 審査委員長は、療養費の請求内容に不正又は著しい不当の事実が認められたときは、当該施術所を管轄する地方厚生（支）局又は都道府県知事に情報提供すること。その際、不正請求について客観的な証拠があるものが複数患者分あるものを優先して提供すること。

9

5 監査

(1) 監査の実施

地方厚生（支）局長及び都道府県知事は、次の①から③に該当する場合は、当該柔道整復師に対し、監査を実施する。なお、①又は③に該当する場合は、4 (3)を省略して差し支えない。

- ① 柔道整復師による療養費の請求内容が不正又は著しい不当なものであるとの疑義を認める場合。
 - ② 4 (3) ③イ又は4 (3) ⑥に該当する場合。
 - ③ 柔道整復療養費審査委員会又は保険者から、不正又は著しい不当の事実が認められた請求として、客観的な証拠があるものが複数患者分の情報提供があり、証拠がそろっている場合。
- (2) ~ (5) (略)

10

これからの対応

1. 明確な負傷原因であること
2. 施術録記載（必須）
3. 根拠のある施術と請求
4. 的確な保険者に対する対応

高齢者に対する筋力トレーニングの実施と考察

山本健太郎¹⁾

所属：1) 公益社団法人 三重県柔道整復師会

キーワード：高齢者、限界集落、筋力トレーニング、転倒防止



【はじめに】

当院はいわゆる限界集落にあり、農業・漁業を生業にしている高齢者が多く、一人暮らしの方が多い。来院する患者も高齢者が多数を占める。長く健康に働ける為に、怪我の予防でもあり高齢者の転倒リスクを減らす目的に数種類の筋力トレーニング及びストレッチを自宅でも行えるよう指導している。

しかし、何度も転倒を繰り返す患者が数例あり、指導を行ってきた患者への聞き取り調査の結果、ほとんどの方が実施しておらず、その理由の一つとして何種類もの運動は不可能との回答があり、これを受け筋力トレーニングの種類を最低限の2種類に絞り実践してもらうように再度指導した^{1,2)}。方法と結果に私見をふまえ報告する。

【対象】

65歳以上の高齢者

男性8名 女性7名 計15名

平均年齢79.67歳±6.3

【方法・評価】

（方法）

1 腹直筋へのアプローチ（図1）

仰臥位にて両膝を屈曲させ、腰部の下に両手を入れ腹部を凹ましながら6秒間両手を押しつける。10回1セットを3セット。



図1 腹直筋へのアプローチ

2 パテラセッティング（左右）

仰臥位にて実施側の膝窩部にタオルを入れて反対側の膝を屈曲する。実施側の足尖を上方に向かながらタオルを6秒間押しつける。10回1セットを3セット。（図2）



図2 パテラセッティング

方法1・2を週に3日以上、可能な限り毎日行ってもらうように指導した。

（評価）

筋力トレーニングの指導前と、1ヶ月実施した後に2項目について、評価・比較した。

実施日の確認は患者へ聞き取りを行った。

1 仰臥位から端座位までの時間計測（左右）

2 椅子座位から立位までの時間計測

【結果】

（筋力トレーニングを実践した人数）

毎日実施した患者 0名

週3日から7日未満実施した患者 7名

週に2日以内実施した患者 3名

途中で中止した患者 5名

（時間計測の結果）（表1）

評価1・2両方とも短縮は4名

評価1の左右差に変動があったのは1名

評価1・2の時間増加は5名

表1 トレーニング実施前後の比較

(由上人之獨出)

2名は認知症があり介護の負担が増えると家族から連絡があり中止とした。2名は家族の医療機関への入院の為、1名は自転車で転倒し骨折の為中止した。

[卷首]

時間計測において評価1・2両方とも短縮した患者は体幹屈曲時の腰部への疼痛が改善した為に短縮したと考えられる。次に、評価1の左右差に変動があったのは1名のみで、負担が少ない適切な寝返り動作や起き上がり動作時を指導する必要がある。時間の増加があった6名は運動実施期間中に腰部・膝部への新たな負傷があった為である。

時間計測を行うにあたり、その日の患者の健康状態・精神状態によりかなりの誤差があることがわかった。その為、時間軸での評価で改善したか判断するには信憑性に欠ける。

今回の評価方法では客観的な評価を得る事ができず主観的評価しかえられなかつた。改善する為には患者個別の評価（姿勢・歩行評価等）が必要である^{11,12}。

当院では以前から数種類の筋力トレーニングを指導していたが、当初よりも種類を減らし簡易化することで自宅での運動意欲が得られた。継続して行うのは難しい事であるが、いかに筋力トレーニングの重要性・必要性を患者に理解

させ実践出来るかが課題だと考える”。今後は個別に評価し患者に適したトレーニングを指導できるようにしていきたい。

〔詩〕

高齢者は運動器の問題だけではなく内科的疾患や脳・心臓疾患がある事も多い為、運動療法を行う際は、全身状態をよく観察し事故を未然に防ぎながら実施していく必要がある²³⁾

当院が開業している地域は80歳を超えても漁業・農業で体を酷使している傾向がある。転倒リスクを軽減させると同時に長く健康で働ける身体作りを心掛け、そのためにも運動療法を行う事は必要であり限界集落における接骨院の重要な役割であると考える。

[參考文獻]

- 1) 出口幸行ほか：虚弱高齢者の生活機能に対する理学療法の取り組み, 理学療法, 第31巻第4号: 366-375, 2014
 - 2) 藤澤宏幸：立ち上がり・着座動作障害と理学療法の関わり, 理学療法, 第31巻第11号: 1076-1083, 2014
 - 3) 山田実：加齢に伴う筋力低下と理学療法, 理学療法, 第33巻第6号: 528-534, 2016
 - 4) 石井慎一郎：動作分析臨床活用講座バイオメカニクスに基づく臨床推論の実践, メジカルビュー社, 東京: 29-166, 2016
 - 5) 社団法人全国柔道整復学校協会：リハビリテーション医学改訂3版, 南江堂, 東京: 209-213, 2011
 - 6) 荒井豊ほか：高齢者の理学療法における安全管理のための微候理解, 理学療法, 第28巻第12号: 1449-1456, 2011

平成30年度 東海ブロック会事業計画

日付	事業名	時間	会場
平成30年 4月 2日(月)	米田柔整入学式 監査会(平成29年度決算監査会) 正副会長会	PM 2:00 PM 2:00 PM 2:00	「米田柔整専門学校」 名古屋市西区枇杷島2-3-13 TEL 052-562-1210
5月19日(土)	正副会長会 決算理事会	PM 2:00 PM 2:00	「愛整会館」 名古屋市中区金山5-13-22 TEL 052-871-2211
7月 1日(日)	第24回東海4県役員合同協議会	PM 2:00	「愛整会館」 名古屋市中区金山5-13-22 TEL 052-871-2211
8月26日(日)	第37回東海ブロック会柔道大会 第15回柔整杯東海少年柔道選手権大会 第8回東海少年柔道形競技会	AM10:30	「大垣市武道館」 大垣市来野町2丁目1-1 TEL 0584-88-2550
10月 7日(日)	(前日は生涯学習講習会) 第27回日整全国少年柔道大会 第8回日整全国少年柔道形競技会 第42回日整全国柔道大会		「講道館」 東京都文京区春日1-16-30 TEL 03-3811-7151
11月11日(日)	公益社団法人日本柔道整復師会 第53回東海学術大会静岡大会 (終了後 東海ブロック会保険研修会)	AM10:00	「ウインクあいち」 名古屋市中村区名駅4-4-38 TEL 052-571-6131
12月16日(日)	正副会長会 理事会	PM 2:00 PM 3:00	「愛整会館」 名古屋市中区金山5-13-22 TEL 052-871-2211
平成31年 1月12日(土)	各県会長・学術部長合同会議	PM 3:00	「愛整会館」 名古屋市中区金山5-13-22 TEL 052-871-2211
1月26日(土)	正副会長会 各県会長及び米田学園・米田病院との情報交換会	PM 4:30 PM 5:30	「未定」 名古屋市内 TEL - -
2月23日(土)	正副会長会 予算理事会(平成31年度事業及び予算審議)	PM 2:00 PM 3:00	「愛整会館」 名古屋市中区金山5-13-22 TEL 052-871-2211
3月 9日(土)	米田柔整卒業式	PM 2:00	「米田柔整専門学校」 名古屋市西区枇杷島2-3-13 TEL 052-562-1210

* 正副会長会は必要に応じて随時開催する。

* 必要に応じて随時理事会を開催する。

平成30年度 東海ブロック会収支予算書

(自: 平成30年4月1日～至: 平成31年3月31日)

1. 収入の部

(単位: 円)

科 目	平成30年度 予 算 額	平成29年度 予 算 額	前年比	備 考
1. 負 担 金	4,927,500	4,975,000	△47,500	定額負担金 200,000円×4県 = 800,000円 (平成29年12月末時点の会員数) 会員6,433人・既存331・既非322・二重172・新規61人) × 2500 = 412,500円
2. 預 金 利 子	1,000	1,000	0	預金利子
3. 雑 収 入	50,000	50,000	0	ブロック会行事関係者祝儀等
4. 繰 越 金	5,483,123	5,281,148	201,975	
計	10,461,623	10,307,148	154,475	

2. 支出の部

科 目	平成30年度 予 算 額	平成29年度 予 算 額	前年比	備 考
1. 会 議 費	3,000,000	3,000,000	0	
(1) 役 員 費	2,300,000	2,300,000	0	正副会長会、理事会等の旅費
(2) 会 議 費	700,000	700,000	0	正副会長会、理事会等の会議費用
2. 事 務 費	300,000	300,000	0	
(1) 事 務 費	300,000	300,000	0	事務局経費(愛知県)
3. 渉 外 費	400,000	400,000	0	
(1) 慶弔見舞費	200,000	200,000	0	会員の慶弔等
(2) その他の渉外費	200,000	200,000	0	日整・ブロック会関係者慶弔見舞、専門学校入学卒業祝賀費等
4. 事 業 費	2,520,000	2,520,000	0	
(3) 柔道大会費	720,000	720,000	0	東海ブロック会柔道大会(担当:岐阜県)、全日本・世界形競技会特別表認定
(4) 日整行事協賛費	700,000	700,000	0	日整全国柔道大会(講道館)
(5) 役員合同協議会費	700,000	700,000	0	東海4県役員合同協議会(担当:愛知県)
(6) 助 成 費	400,000	400,000	0	東海ブロック会柔道大会(担当:岐阜県) 30万円 医師配置 5万円等
5. 雑 費	30,000	30,000	0	
(1) 雑 費	30,000	30,000	0	領込手数料等
6. 予 備 費	4,211,623	4,057,148	154,475	
(1) 予 備 費	4,211,623	4,057,148	154,475	
計	10,461,623	10,307,148	154,475	

※項目内の流用を認める。

平成29年度 ボランティア救護事業報告

月	日	曜日	救護大会名	会場	派遣者	派遣人数	負傷者数
4	9	日	第7回松阪市スポーツ少年団柔道大会	オーシャンファーム武道館	新谷有紀・三田康代	2	7
	16	日	平成29年度津市スポーツ少年団春季空手道交流大会 第9回津市空手道競技大会	津市体育館	日野勝	1	0
	22	土	第66回三重県高等学校柔道選手権大会 第32回三重県高等学校女子柔道選手権大会	名張市武道交流館いきいき	岡崎修一	1	0
	23	日	第44回三重県空手道選手権大会	AGF 鈴鹿体育馆	市川秀彦	1	2
	29	土祝	第14回鈴鹿地区少年柔道大会	鈴鹿市武道館	前田哲	1	0
5	3	水祝	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会三重県予選会	名張市武道交流館いきいき	西岡正訓	1	4
	13	土	第48回三重県中学生柔道体重別選手権大会(男女個人)	名張市武道交流館いきいき	札堂勇	1	2
	14	日	第23回柔整師杯県下少年柔道大会 第4回柔整師杯県下少年柔道形競技会	名張市武道交流館いきいき	釜本寛之医師 井田政・三田康代	3	7
	27	土	第67回県高校総合体育大会柔道競技・東海・全国予選 (男・女)団体・個人	名張市武道交流館いきいき	橋爪良太	1	2
	28	日			古市博己・中井孝好	2	5
6	4	日	三重県春季柔道大会・女子大会・高段者大会	三重武道館	古市博己	1	0
	4	日	第60回東海地区空手道選手権大会	四日市中央緑地体育馆	森田康之・渡邊哲也	2	30
	17	土	第64回東海高等学校総合体育大会柔道競技	名張市武道交流館いきいき	橋爪良太	1	8
	18	日			川崎洋平・橋本誠	2	6
7	29	土	第64回三重県中学校柔道大会・東海・全国予選会	名張市武道交流館いきいき	西岡正訓	1	4
	30	日			古市博己・札堂勇	1	4
9	3	日	第10回三重県空手道錬成大会	AGF 鈴鹿市体育馆	市川秀彦	1	10
	9	土	第4回CTYカップ・第13回いなべ市少年柔道大会	いなべ市民弁運動公園体育馆	中村明彦	1	0
	10	日	平成29年度東海高等学校定期・通信制体育大会	鈴鹿市武道館	伊藤征彦・松岡圭介	2	5
	10	日	平成29年度北地区柔道錬成大会	県立桑名北高校 武道場	橋本寛	1	4
10	8	日	第29回津市少年少女空手道選手権大会	津市一志体育馆	上杉一工	1	4
	29	日	平成29年度津市スポーツ少年団空手道交流大会	安濃中央総合公園内体育馆	伊藤和夫	1	1
11	3	金祝	平成29年度桑名市民体育大会柔道競技桑名地区柔道大会	桑名市民体育馆 武道館	古市博己	1	0
	3	金祝	第26回鈴鹿ベイローダリークラブ杯少年柔道大会	鈴鹿市武道館	宮崎功一	1	1
	3	金祝				1	13
	4	土	第5回吉田沙保里杯 津市少年少女レスリング選手権大会	サオリーナ	内藤将吾	1	14
	5	日	第39回伊賀地区柔道大会	名張市武道交流館いきいき	札堂勇	1	1
	19	日	平成29年度津市民体育大会柔道競技	三重武道館	川口泰史	1	0
	26	日	第43回三重県柔道体重別選手権大会	県立福生高校 武道場	古市博己・川崎洋平	2	3
	26	日	平成29年度津市体育大会空手道競技	安濃中央総合公園内体育馆	田中猛	1	1
12	3	日	2017年度三重県少年柔道錬成大会	三重武道館	田端隆宜・川崎洋平	2	4
	9	土	第31回三重県中学生柔道新人大会	名張市武道交流館いきいき	西岡正訓	1	5
	25	月	三重県中学生柔道強化錬成大会	名張市武道交流館いきいき	西口二三男・堀智秋	2	17
平成30年							
1	13	土	平成29年度三重県高等学校柔道新人大会(個人)	名張市武道交流館いきいき	岡崎修一	1	3
	20	土	平成29年度三重県高等学校柔道新人大会(団体)	名張市武道交流館いきいき	田嶋隆宣	1	0
	28	日	三重県柔道選手権大会	三重武道館	橋本誠・古市博己	2	0
2	4	日	第二回三重県昇級審査会	県立福生高校 武道場	古市博己	1	0
	18	日	第37回紀南柔道大会	熊野市君体育馆	前田武久・島 勝晃	2	13
3	13	火	三重県学生柔道大会	三重武道館	橋本誠	1	5
	18	日	第69回三重県空手道選手権大会	四日市中央緑地公園	船越将吾	1	2
	18	日	第38回三重県少年柔道大会	三重武道館	古市博己・水谷澄夫	2	0

みえ旅助

■ 伊勢うどん ■ 二見興玉神社 ■ 割烹大喜

皆さんの三重県各地の旅のお助けになればと思い「みえ旅助」と称し三重県各地の名所、名物、名店等を少し掘り下げてお伝えする新しい企画です。

名所、名店については、夫婦岩で有名な二見興玉神社宮司の金子清郎様より神社に関するご説明とお言葉を、宇治山田駅前の割烹大喜様からはお店のご紹介をいただきましたので掲載させていただきます。

伊勢うどん

第一弾として伊勢を紹介します。伊勢の名物といえば、CMでもお馴染みのあの餅が有名ですが、今回は、「伊勢うどん」について説明させていただきます。

先ず歴史ですが、江戸時代以前から伊勢の地の農民が食べていた地味噌から出たたまりをつけたうどんを、鰯節などのだし汁を加え食べやすく改良したものといわれています。

「伊勢うどん」という名称は1960年代中期（昭和40年代）以降に名づけられ定着していくましたが、それまで「並うどん」や「素うどん」と呼ばれていたものを、1972年に「伊勢うどん」に統一したようです。永六輔さんがラジオや著書で紹介し、名付け親であると新聞で目にしたこ

とがありました。ある対談で永六輔さんは、「そういう説があるの？そんなわけないよ、困っちゃうな」と答えたとか。名付け親に関してはゆるふわな情報でお許しください。

伊勢うどんの特徴は、麺は太めで、45分～1時間ゆでるため非常に柔らかくもちもちしています。タレは非常に濃い色で辛いと思われるがちですが、甘みが強く、後味はまろやかです。伊勢には、喫茶店から高級店まで伊勢うどんを提供しているお店はたくさんあります。各お店によってタレに特徴があり食べ比べしてみてはいかがでしょうか。



中今



伊勢二見浦、夫婦岩の沖合七百メートルの海中に鎮まります興玉神石。そしてそこから遙かに富士の靈峰を拝しますとき

渡つて来る風は、何か懐かしいものがあります。それはきっと、祖先の神々の息吹であるからです。風はいのちを運んで参ります。

興玉神石は、二見興玉神社の御祭神、猿田彦大神が降臨された処、またはそこに、お生まれになられたと伝えられる靈石です。猿田彦大神は、天孫瓊杵尊が天降られる時にお迎えして、途中の邪氣を祓いながら、道案内をされました。その為に古来より道開きの神として信仰され、また、魂を導き甦らせる御神威により、甦りの神と称され、別名興玉の神とも称えられております。

人は生きていく時に、右に行こうか左にしようかなど進む方向を常に判断しています。一日に九千回程の判断をしているといわれています。その判断は殆ど無意識のうちになされていますが、時にはどうしたらよいか判らないくらい難しい

二見興玉神社宮司 金子清郎

判断に迫られることがあります。そんな時、人は何かに縛りたくなるものです。

私たちの国には古来「中今」という思想があります。中今、なかいまと読みます。これは、今を大切にするということですが、利那主義ではありません。「今」には、悠久の過去と永遠の未来が含まれているもので、「今」を大切にするという思想です。「中今」には祖先から受け継いで来た過去、子孫に引き継いでいく未来があるということです。

大きな問題にぶつかって迷ったとき、祖先の歩んできた道を振り返り、間違いない道は何かを考え、そしてこれから引き継いでいく未来の子孫たちにどの道が良いかを選択する。これが、「今」を大切にするという「中今」の思想です。過去と言い、未来と言っても自分が生きて死ぬまでの個人の一生ではなく、時空を超えた人生観・思想であります。私たちの祖先の生きてきた道の素晴らしさを改めて感じております。

割烹 大喜



伊勢神宮のおひざ元、近鉄宇治山田駅前で伊勢海老・鮑料理を中心に、地元の食材でお客様に伊勢志摩の味を楽しんでいただいている割烹料理店です。

創業は昭和20年10月頃。初代が大阪で飲食店、カフェなど4店舗を経営しておりましたが、戦災で焼け出されましたので、終戦後伊勢神宮へ参拝し、伊勢が気に入って宇治山田駅前で屋台からスタートしました。

昭和27年ころ、現在地を手に入れ二階建ての店舗を構えて本格的な日本料理店としました。当時は第59回の伊勢神宮御遷宮が行われ、また真珠景気で大変忙しく、店の基礎固めができたようです。

更に神宮の大宮司様にご晶願に預り、昭和34年の皇太子同妃両殿下の御成婚御奉告参拝の際、神宮にて御賄を奉仕させていただく光栄に浴し、現在も引き続きご指名をいただいております。

店舗は昭和33年と39年に増築を重ねましたが、木造店舗が60年を経て老朽化したこと、平成25年の御遷宮に間に合わせるということで、平成24年秋に昔の趣を残して店舗を新築し現在に至っています。

新店舗は、全面禁煙とし、県から第一号の助成を受けて喫煙室を設けました。

1階がカウンター席、テーブル席、8名様用囲こたつ式座敷2部屋。2階が囲こたつ式10名様用個室2部屋と60名収容の椅子テーブル席の大広間がございます。収容人員は最大134名にな

ります。ご家族での会食、会社のご接待、同窓会、忘年会、新年会、各種団体の会合・会食など、お見合い、

お嘗初め、結婚披露宴等お祝い事又ご法事、年忌等にも良くご利用いただいております。

今年で創業73



年目を迎えます。宇治山田駅前という立地の良さで、地元はもとより全国からみえる沢山の観光客の皆様にもご利用いただいております。

最近では外国人の観光客も多く、英語、中国語、韓国語のメニューを揃え対応しています。

メニューは和食専門で、会席料理、幕の内、丼物、お寿司、季節一品料理を取り揃えております。特に伊勢神宮の神饌としても有名な伊勢海老・鮑をはじめ島羽の夏がき、岩がき、さざえ、車海老など季節に応じて旬の素材でお料理を提供しています。

伊勢海老定食5,000円、てこね寿司定食1,500円は観光のお客様に好評です。

江戸時代に伊勢で名物の御師料理を、幕の内に仕立てた「御師丼當」は当店独特の幕の内です。



また、会席料理は季節毎の旬の素材で創立を組んでおりますので、毎月違った料理をお味わいいただけます。

営業時間は午前11時から午後9時半迄。途中の休憩無しです。ほぼ年中無休です。

ご予約もお受けしております。

現在3代目が跡を継いでおりますが、あと四半世紀で創業100年を迎えますので、100年企業として名前が残る様、地道に仕事をしてゆく方針です。

まず、旬の素材を厳選し、おいしく調理し、温かい物は温かいうちに、冷たい物は冷たいいうちに、更に盛付にも気を配りお出しする。また衛生面にも注意する。失礼のない接客に努めて、リピーターをふやすことなどを目標にして、営業しております。



第23回柔整師杯県下少年柔道大会・第4回柔整師杯県下少年柔道形競技会

平成29年5月14日（日）名張市武道交流館いきいきにおいて、『第23回柔整師杯県下少年柔道大会』『第4回柔整師杯県下少年柔道形競技会』が開催されました。

午前9時30分古市博己柔道部長の開会の辞、伊藤宣人会長挨拶、ご来賓の挨拶、6年生の三浦康瑚選手・落合渚選手の2名による選手宣誓後、『第4回柔整師杯県下少年柔道形競技会』が開催されました。県内8地区より7組が参加し「投げの形」の演技を行いました。その後『第23回柔整師杯県下少年柔道大会』に移り県内の道場・柔道教室から251名が参加し小学4・5・6年生男女別による個人戦6部門で頂点を目指しました。

試合が開始されると、会場内は保護者や指導者の盛んな声援で熱気につつまれました。

救護の部門では、本会救護班に加え、医療法人 釜本医院 釜本寛之医師にお越しいただき、救護活動を担当していただきました。

各部門決勝戦・全国大会選手選考試合後、(受)深美幸治(受)平田智大氏による「投の形」が演武されました。

今回の柔道大会各部門の上位4名と形競技会優勝ペアは7月23日（日）愛知県武道館で開催される『柔整師杯第14回東海少年柔道選手権大会』（個人戦）と『第7回東海少年柔道形競技会』へ出場します。

また10月8日（日）講道館で開催される『第26回日整全国少年柔道大会』（団体戦）には4年生=坂山凜さん、5年生=相澤燎君、太田寛汰君、6年生=三浦康瑚君、山科啓容君の5名が三重県チームとして出場します。



第23回柔整師杯県下少年柔道大会

		優勝	準優勝	第三位	第三位
4年生	男子の部	常山 凜 久居柔道教室	萩 真 菰野柔道教室	田中 葦人 松阪市武道館	菊地 正義 久居柔道教室
	女子の部	坂山 凜 松阪市武道館	濱口 知里 鳥羽館柔道SP少年団	濱口 桃瑚 鳥羽館柔道SP少年団	松田 ひなた 紀宝柔道会
5年生	男子の部	相澤 燐 松阪市武道館	太田 寛汰 菰野柔道教室	正井 佑季 大道館	森 光輝 松阪市武道館
	女子の部	瀬仲 千晴 紀宝柔道会	早川 鞍香 松阪市武道館	鞘脇 千夏 尚武館	松本 美海 石榑道場
6年生	男子の部	三浦 康瑚 さざれ道場	山科 啓容 松阪市武道館	萩 岐太 菰野柔道教室	尾崎 勇海 さくら道場
	女子の部	落合 渚 松阪市武道館	山口 真理 さくら道場	生峰 瑞羽 柔俊塾	松田 茜 さざれ道場

全国大会出場者

4年生	坂山 凜 相澤 燐 太田 寛汰 三浦 康瑚 山科 啓容	坂山 凜 相澤 燐 太田 寛汰 三浦 康瑚 山科 啓容	松阪市武道館 松阪市武道館 菰野柔道教室 さざれ道場 松阪市武道館
5年生			
6年生			

第4回柔整師杯県下少年形競技会

順位	優勝		準優勝		第三位	
道場名	さくら道場		大道館		木曾岬柔道教室	
取	6年	山口 真理	6年	北仲 一登	6年	留場 卓葵
受	6年	石川 輝妃	5年	正井 佑季	6年	金田 はるか

東海大会出場者	取	6年	山口 真理
	受	6年	石川 輝妃

第14回柔整師杯東海少年柔道選手権大会・第7回東海少年柔道形競技会

平成29年7月23日（日）午前10時30分から愛知県武道館において、第14回柔整師杯東海少年柔道選手権大会・第7回東海少年柔道形競技会が開催されました。

東海4県より選出された4・5・6年生、男・女6部門の16名（計96名）による個人戦トーナメントで、選手は優勝を目指しました。各県上位選手の試合とあって切れ味鋭い技が随所に見られ、会場内は指導者・保護者等の熱い声援でつつまれました。

三重県の選手は各学年で健闘し、男子では6年浦生三康瑚選手が準優勝、山科啓容選手が三位に、女子では6年生落合渚選手が三位入賞となりました。

その後、第7回東海少年柔道形競技会が開催され、三重、静岡、愛知、岐阜の順で各県代表が形の演武を行いました。三重県の（取）山口真理選手（受）石川輝妃選手は切れのある正確な演武で準優勝となり10月の全国大会への出場が決定しました。



第14回柔整師杯東海少年柔道選手権大会

		優勝	準優勝	第三位	第三位
4年生	男子の部	川合 遼 静岡県代表	後藤 洋樹 岐阜県代表	黒野 琢磨 愛知県代表	藤田 斗真 岐阜県代表
	女子の部	土川 恵璃 愛知県代表	大掛 紗奈 愛知県代表	蛭田美海夏 岐阜県代表	渡邊 美海 静岡県代表
5年生	男子の部	名郷 哉馬 愛知県代表	奥 大空 愛知県代表	井上 雅也 岐阜県代表	田中 佑哉 岐阜県代表
	女子の部	大多和 心 愛知県代表	市東 瑞蘭 愛知県代表	岩崎穂乃香 岐阜県代表	金子穂尚美 静岡県代表
6年生	男子の部	沖山 智 静岡県代表	三浦 康瑚 三重県代表	山科 啓容 三重県代表	杉山 彪馬 静岡県代表
	女子の部	吉井なつみ 岐阜県代表	里見 奏来 静岡県代表	落合 渚 三重県代表	宮原 杏奈 愛知県代表



第26回日整全国少年柔道大会・第7回日整全国少年柔道形競技会

平成29年10月8日（日）講道館大道場において、第26回日整全国少年柔道大会が開催され、三重県チームは2回戦から登場しました。高知県を下した青森県との試合は、一進一退、残り数秒で逆転を喫し2-3で惜しくも敗退しました。

優勝は愛知県、準優勝は岐阜県、第三位は静岡県・熊本県と東海勢の活躍が光りました。



三重県チーム

監督：古市 博己	大将：三浦 康理（さざれ道場）
コーチ：水谷 浩夫	副将：山科 啓容（松阪市武道館）
	中堅：太田 寛汰（筑野柔道教室）
	次鋒：相澤 燐（松阪市武道館）
	先鋒：坂山 潤（松阪市武道館）



日整全国少年柔道大会へ出場して

相澤 燐

僕には、決勝でいつも戦う相手がいます。

その子に勝つため、暑い日も、寒い日も、練習をがんばっています。

5月にあった予選では、僕が優勝できました。すごくうれしかったです。

10月には、選手7人と、監督の先生と東京へ向かいました。

大きな会場にとても緊張しましたが、絶対勝つぞ という思いで、試合にいどみました。

一回戦目は、青森県でした。



相手は、とても体が大きく、体重も僕の倍以上ありました。僕の得意としている背負いでいどみましたが、残り2秒ポイントを取られて負けてしまいました。

くやしくて涙があふれてきました。

松阪に帰り、僕は毎日練習しています。

6年生でも絶対出ます。

チームみんなで戦えたこと、良い経験になりました。

がんばった全国大会

太田 寛汰

三重県チームは、シードで勝った方とやる試合を見て、2チームとも、ぼくの相手は大きかったので、考えてやらなきゃいけないと思いました。

一回戦目は、青森県とやりました。



ぼくは最初に、小内刈りで有効を、取りました。

それからぼくは、せめてせめまくって、だけど最後にきれいに内股で一本をとられてしまいました。

その後の結果は、2-3で負けてしまいました。

くやしくて なみだがこぼれて止まらなかったです。

ぼくは、今日のくやしさをバネにして、いっしうけんめい練習をして、来年も全国大会の予選で優勝し、この舞台に立ちたいです。

このメンバーで全国大会に出て、本当にうれしかったです。

また、午後から行われた第7回日整少年柔道形競技会では、さくら道場のペアが予選C組に登場。見事予選を勝ち抜き決勝へ。本人たちが、今まで最高の演技が出来たという決勝で4位という成績を収めました。



第七回 日整全国少年柔道形競技会 三重県チーム

監督：橋本 誠
取：山口 真理
受：石川 梓妃



心に残った全国日整形競技会

山口 真理

10月8日、第7回日整全国少年柔道形競技会に出場しました。四年生の頃はこの講道館の畠の上に立てるとは思いませんでした。

五年生の時に形の練習を始め、泣きながらがん張りました。けれど、その年の県大会では惜しくも二位となり、悔しい思いをしました。六年生の春、先生に「形の練習を始める。」と言われ、まさか二年連続で出場すると、思っていませんでした。昨年悔しい思いをした県大会で優勝し、東海大会出場を決めました。

その後、自分の道場で中学生と練習をしていて、左手薬指を骨折してしまい、練習の出来ない毎日が続き、東海大会出場をあきらめざるを得ない気持ちで必死に接骨院に通いました。なんか東海大会の出場に間に合い、テーピングをまいて、いどみました。そして愛知県に続き、十点差で、準優勝し、全国大会のきっぷをいただきました。私は全国大会で形競技を披露できるとは思ってなかったので、とにかく楽しんで行きたいと思いました。前日のお昼に団体戦に出場する仲間と合流し、新幹線にのりホテルに着いてからご飯を食べて寝るまでがとても楽しかったです。

当日、朝起きて、しっかり朝ご飯を食べ、講道館に行き、準備万端で開会式が始まりました。昼になりだんだん、緊張と不安が同時におそろしく、私たちの番が来て、形をしていた時の事はよく覚えていません。決勝リーグ出場が決まり、形を披露したが一番点数が低く、四位で何も言えませんでした。

でも私は悔しかったけど、柔道の聖地で形を披露できた事を、ほこりに思っています。全国四位まで上がれた事も良い経験になりました。中学校でも形を披露する事があると思うのでここまでがん張って良かったです。



夢の全国大会

石川 梓妃

全国形競技会で全国四位をとれてうれしかった。

去年は県大会で三重武道館に負けて二位でくやしい思いをしたので県で一位をとり、東海で二位をとり、全国で四位をとれたので本当によかった。今年の春、「練習するぞ！」と言われ、私は辛い練習を思い出し、不安で泣きまくりました。家に帰ってじっくり考えて「もう一度挑戦する」と決断した。一年前のくやしい気持ちを思い出したからだ。そしてまた練習に真剣に取り組んだ。そして五月の県大会で一位をとれた。そこから七月の東海大会で二位をとり、全国大会が決まった。十月までの間小林先生にたくさんおこられたり、たくさん教えてもらってそれをしっかりと頭に入れて、全国にいどんだ。先生のおかげで全国四位に入れたのでとても感謝している。一緒にのりこえてきた取の真理にも感謝している。応援してくれた家族やみんな、ありがとうございました。



第1回公開柔道練習

平成29年6月4日（日）高田高校武道場において、第1回公開柔道練習が本会会員10名、県内の小学生・高校生・大学生65名、各道場の指導者及び保護者を合わせ約140名の参加により開催されました。

午後3時より公開練習が開始され入念な準備運動の後、立ち技の打ち込み及び寝技・立ち技の乱



取り稽古で軽く汗を流しました。特に乱取り稽古では相手を求めて積極的に疊に駆け上がる姿が見られ、指導者や高校生のかけ声も盛んに飛び交い充実した練習となりました。

稽古終盤には第7回東海少年柔道形競技会に出場予定の、取 山口真理選手・受 石川輝妃選手（さくら道場）による形の披露があり、参加者の厳しい視線の中、日頃の練習の成果を披露しました。

第64回定期総会・意見交歓会

平成29年6月11日（日）午前10時から、ホテルグリンバーク津において第64回定期総会・第17回協同組合通常総会・意見交歓会が開催されました。

伊藤宣人会長挨拶後、総会に移り議長に宮崎巧一会員、副議長に亀山功行会員が選出され議事に入り、第1号議題：平成28年度事業報告と計算書類の承認について、第2号議題：役員改選について、第3号議題：諸謝金及び交通費規程一部修正の承認について、以上の上程された全ての議題が慎重な審議の上、賛成多数で承認可決されました。続いて報告として第1号報告事項：平成29年度事業計画について、第2号報告事項：平成29年度収支予算（理事会承認済）について、第3号報告事項：平成28年度新入会員紹介と進み満席なく総会は終了しました。



午後1時からは、臨時理事会の結果、伊藤宣人会長、服部和人副会長、山出美材副会長が選定され新体制となったことが会場に報告された後、第17回協同組合総会が開催され滞りなく終了しました。予定より早い終了により、各部よりお知らせ・質疑応答がありました。



その後意見交歓会に移り、冒頭伊藤宣人新会長挨拶並びに新役員紹介があり、ご来賓の稻垣清文三重県副知事、田村憲久衆議院議員、島田佳和衆議院議員、中川康洋衆議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、前葉泰幸津市長、山本勝三重県議会議員、津田健児三重県議会議員、今井智広三重県議会議員よりお言葉を頂戴し、三重県国民健康保険団体連合会 亀井利克理事長による乾杯のご発声の後、出席者は意見を交歓しました。



第1回 勉強会

平成29年6月18日（日）午後3時より平成29年度第1回勉強会が本会会館で開催され、21名（会員16名・勤務柔道整復師5名）が出席しました。

内藤学術部長の挨拶後、前半は解剖学の基礎講座があり、昨年度の勉強会にてご講義が大変好評であった、ロコモペイングループ 共同代表・体表解剖学研究所 講師・伊賀リハビリライフサポート（株）代表であり本会伊賀地区会員の堀智秋会員にご講義いただきました。

以前にご講義いただいた肩関節、肘関節に続き、今回は『足関節 筋腱・韌帯・骨の【解剖学特徴】【触察法】』と題し足関節の外側部に内容を絞った体表解剖及び触察法でした。まず、足関節を構成する骨や付着する筋・腱・韌帯の解剖学的情報・触察法を、スライドやモデルに対し図示・投影しながら説明していただきました。腓骨の外果を中心に腱、韌帯、骨の形状や走行、位置関係と関連性等については特に時間を割いて詳細に説明していただきました。参加者もペアになり互いの足に触れながら図示・投影し、体表上で確認しました。最後は超音波エコー観察を実演し、時間延長してご講義いただきました。

後半は『自賠責 被害者請求について』と題し、伊藤会長から自賠責保険には3通りの請求方法があり、その中の被害者請求にも3通りの請求方法がある等の詳しい説明がありました。また、初検料、指導管理料、運動療法料等々意味を熟知し請求することが大切であるとの説明もあり、質疑応答で締めくくりました。こちらも時間延長するという熱のこもった有意義な勉強会でした。



第23回 東海4県役員合同協議会

平成29年7月2日（日）午後2時から愛整会館において、第23回東海4県役員合同協議会が開催されました。

協議事項として①「公的審査会の進捗状況および現状について」を三重県が担当し、4県の現状を報告、柔整審査会の権限の強化、地方厚生局への情報提供の流れ等を説明。次に②「自賠責保険取扱いと施術録の情報開示について」を岐阜県が担当し、損保会社の担当者による柔整師に対する率直な疑問やお願意、カルテの開示を求められた事例について報告。続いて③「柔



道整復養成学校のカリキュラム等の改正に伴う諸問題について」を愛知県が担当し、学生の臨床実習に関し【柔道整復師臨床実習指導者講習会】について説明、最後に④「卒後臨床研修への対応」を静岡県が担当し【受領委任を取り扱う「施術管理者」になる場合の実務経験と研修の受講が必要】を報告しました。約3時間行われた協議会は、「広告」に関する質疑応答で締めくくられました。

その後、情報交換会で更に意見を深めました。

第2回公開柔道練習

平成29年7月9日（日）高田高校武道場において、暑さの厳しい中、第2回公開柔道練習が本会会員11名、県内の小学生・中学生・高校生91名、各道場の指導者及び保護者を合わせ約150名の参加により開催されました。

午後3時より公開練習が開始され入念な準備運動の後、立ち技の打ち込み及び寝技・立ち技の乱取り稽古で汗を流しました。

2週間後にせまった東海少年柔道選手権大会・東海ブロック会柔道大会に出場予定選手たちの切れのある動きが特に目立っていました。同日の東海少年柔道形競技会に出場予定の、取 山口真理選手・受 石川輝妃選手（さくら道場）による形の披露もあり、参加者の厳しい視線の中、日頃の練習の成果を披露し、二人のきびきびした動きに会場内から拍手が沸きました。



第36回東海ブロック会柔道大会

平成29年7月23日（日）午後1時より愛知県武道館において、第36回東海ブロック会柔道大会が開催されました。開会式では、日整全国柔道大会10回・5回以上出場者と東海ブロック会柔道大会5回以上出場者がそれぞれ表彰されました。さらに、世界形柔道選手権大会「固の形」で5連覇を果たした岐阜県の（取）中山智史五段、（受）林聖治五段両氏が特別功労者として表彰されました。

開会式の後、選手・大会役員・観客全員でやわら体操で体をほぐしいよいよ試合へ。試合は各県総当りによる5人制団体戦による熱戦が展開されました。

大会は静岡県が優勝し、2位愛知県、3位岐阜県、残念ながら三重県は4位という結果でしたが、優勝した静岡県との試合は1対1で内容による僅差での惜敗と各県接戦の大会となりました。

大会優秀選手には、三重県からは札堂勇（参段）が選ばれ、10月に行われる全国大会の東海西部の代表として先鋒：橋爪良太（五段）、次鋒：札堂勇（参段）、中堅：川崎洋平（五段）の3選手が選出されました。



三重県チーム

監督：古市 博己（六段） 中堅：川崎 洋平（五段）
大将：橋本 党（四段） 次鋒：札堂 勇（参段）
副将：伊藤 孝彦（六段） 先鋒：橋爪 良太（五段）

対戦成績

1回戦 三重県 1 – 1 岐阜県（引き分け）
2回戦 三重県 1 – 1 静岡県（内容負け）
3回戦 三重県 1 – 1 愛知県（引き分け）

平成29年度 救急救命講習会



平成29年7月30日（日）、松阪地区広域消防組合 中消防署において午後1時から4時まで平成29年度救急救命講習会が開催され、本会会員14名が受講しました。

本会は三重県知事と大規模災害に備えた『災害時の柔道整復師救護活動に関する協定』を締結しており、この協定に基づく救護活動に対応した普通救急救命講習ですので、県内すべての会員に受講していただける様に、昨年度から北部・中部・南部と開催地を3カ所に分け、今回は南部の会員を中心に参加していただきました。

講習に先立ち、講師の救急救命士の方から頭の体操として問題が出されました。（皆さんも一緒にどうぞ）『0～9までの数字の中で好きな数字を一つ思い浮かべてください。その数字に1を足してください。1を足した数字を2倍し、さらに4を足し次に2で割る。その答えから最初に思い浮かべた数字を引き、最後に3倍する。すると答えは「救急」の9になる』でした。

講習ではテキストにて一次救命処置の流れ・DVDにて心肺蘇生法・胸骨圧迫・人工呼吸・AEDの使い方等の説明を受けた後、二組に分かれて実技に移り、傷病者発見から心肺蘇生法、AEDの操作法までをじっくり時間をかけてご指導いただきました。また講習の合間には救急救命士の方より細かいアドバイスや、出勤現場の状況なども聞かせていただき非常に参考になりました。



講習後『普通救命講習修了証』が受講者に交付され終了しました。

元気アップ教室研修会

9月3日（日）午前10時から本会会館にて元気アップ教室研修会が開催されました。

来月より津市健康福祉部地域包括ケア推進室による「元気アップ教室」が本会会館2Fにて津地区会員により来年3月まで6回開催されます。

この開催に先立ち、津地区会員・県内各地区の介護保険部員・役員、合わせて15名が参加し、内藤学術部長より利用者基本情報やチェックリスト等の記入方法の説明がありました。続いて初回に行う体力測定を説明と注意点を加えながら実践しました。次に、椅子・床バージョンの各10種の元気アップ運動を手順・注意点の説明を受けながら、時折質問や意見も交えながら行いました。最後にレクリエーションの方法・口腔体操・尿漏れ体操の説明を受け、約2時間の有意義な研修会となりました。



第2回勉強会



平成29年9月10日（日）午後3時より平成29年度第2回勉強会が本会会館で開催され、21名が出席しました。

前半は『受領委任の注意点』と題し、伊藤会長から施術録の負傷原因・経過などについての記載方法の重要性、返戻や不支給の対象となる事例について例を挙げての詳しい説明がありました。また、自賠責保険の取り扱いについて基本的な事の再確認と、最近の注意点についての説明もあり、最後に質疑応答で締めくくりました。

後半は、平成29年7月29日、東京の講道館で行われた「2017年第1回柔道救護担当者講習会」に本会から参加した水谷会員（桑名地区）から講習会の報告がありました。脳震盪の判断、外傷性出血時の対応の方法等についての説明があり、救護の現状と実態についてのアンケート調査結果の報告がありました。

▶ 第3回公開柔道練習

平成29年9月24日（日）高田高校武道場において、第3回公開柔道練習が本会会員12名、県内の小学生・中学生・高校生85名、各道場の指導者及び保護者を合わせ147名の参加により開催されました。



午後3時より公開練習が開始され入念な準備運動の後、立ち技の打ち込み及び寝技・立ち技の乱取り稽古で汗を流しました。2週間後にせまった第26回日整全国少年柔道大会・第41回日整全国柔道大会に出場する選手たちの切れのある動きが目立っていました。最後に、第7回日整全国少年柔道形競技会に出場する選手による形の演武もあり、この日の練習を終えました。

- 第26回日整全国少年柔道大会は団体戦で5名の選手が出場します。
- 第7回日整全国少年柔道形競技会には1組（2名）の選手が出場します。
- 第41回日整全国柔道大会には東海西部（岐阜県と合同）として3名の会員が出場します。

▶ 平成29年度県民公開講座・第22回学術保険研修会

平成29年10月1日（日）午前10時から、アスト津において平成29年度 県民公開講座・第22回学術保険研修会が開催され、本会会員134名・本会会員施術所の勤務柔道整復師4名・社団外35名・保険者4名・一般5名が参加しました。

本会山本健太郎会員による『高齢者に対する筋力トレーニングの実施と考察』の研究発表に始まり、続いて『自賠責保険勉強会』として損保ジャパン日本興亜（株）中部保険金サービス第一部リーダー 川本泰三様より自動車保険会社の自賠責に対する考え方等々の説明がありました。

その後、県民公開講座へと移り、第一部は『認知症予防と認知症の人への接し方』を津市健康福祉部地域包括ケア推進担当主幹 保健師 吉川美保子様にご講演いただき、認知症予防のための脳トレや簡単レクリエーション交えながら、大変分かりやすくご講演いただきました。第二部は『高齢期を元気に過ごすための食生活』と題し、三重県栄養士会理事 管理栄養士 櫻井智美先生は、運動と栄養の両立て加齢による筋力や身体能力の低下を防ぐことの重要性を説かれました。講演後には参加者からの質問にも丁寧にお答えしていただきました。



続いて保険集団指導へ移り全国健康保険協会三重支部、三重県国民健康保険団体連合会、東海北陸厚生局三重事務所より療養費についてご指導いただきました。

参加者は時折メモを取るなど、有意義な一日となりました。



▶厚生労働大臣旗争奪 第41回日整全国柔道大会

平成29年10月8日（日）講道館大道場において、第41回日整全国柔道大会が開催されました。

本会からは東海西部代表として、中堅 川崎洋平会員、次鋒 札堂勇会員、先鋒 橋爪良太会員が出場。試合は1回戦で東京と対戦しましたが、1-3で惜しくも敗退しました。

優勝は南関東B、準優勝は近畿、三位は東海東部・九州でした。



日整全国柔道大会初出場



2015年に三重県柔道整復師会に入会し、翌年の東海ブロック会柔道大会に出場しましたが、活躍することができず悔しい思いをしました。そこで気持ちを切り替えて1年間稽古に励み、2017年の日整全国柔道大会出場チームの先鋒に選んで頂きました。

した。講道館で行われた日整全国柔道大会では、1回戦で敗退し全国レベルの高さを感じました。今年こそは先鋒の役割が果たせるように、さらに稽古に励んで試合に臨みたいと思います。応援ありがとうございます。

橋爪

▶元気アップ教室（第1回）

平成29年10月15日（日）午前10時から本会会館にて元気アップ教室が開催されました。

津市健康福祉部地域包括ケア推進室による「元気アップ教室」が本会会館2Fにて、参加者18名、指導・補助に当たる本会会員16名により始まりました。

基本情報やチェックリスト等の記入が終った参加者から身長・体重・血圧の測定と体力測定を行いました。

そして元気アップ運動へ。椅子・床バージョンの各10種の元気アップ運動を手順・注意点の説明をしながら、時折、頭・目・口の体操となるレクリエーションを交えながら行いました。最初はかなり緊張してみえた参加者も声を出すうちにリラックスし、笑い声も飛び交うようになりました。約1時間体操し、これを自宅で毎日続けるよう、どこに力が入っているか意識して行うよう、目的を持って頑張ってください等々再度、注意点等を説明し、次回11月19日に元気でお会いできることを楽しみにしながら第1回目の元気アップ教室は、終了となりました。



第52回東海学術大会 三重大会

平成29年12月3日（日）午前10時から桑名市の「NTNシティホール」において、（公社）日本柔道整復師会第52回東海学術三重大会が、約350名が参加し開催されました。

開会式では、来賓の方々の祝辞の後、主管県の伊藤宣人（公社）三重県柔道整復師会会长の挨拶がありました。

開会式の後、一般公開講座として、三重大学大学院医学系研究科 スポーツ整形外科学講座講師 医学博士 西村明展先生をお招きし『下肢のスポーツ障害 手術加療を中心に』と題する特別講演がありました。引き続き、基調講演として、さくらん悟良整形外科クリニックリハビリテーション科 科長 萩崎彰秀先生の『肩関節拘縮の運動療法』－理学療法士からの視点－と題する講演がありました。

次に会員研究発表が行われ、8題の研究発表がありました。本会からは伊勢地区の山本健太郎会員が『高齢者に対する筋力トレーニングの実施と考察』を発表しました。また、東海地区養成学校の学生による『学生研究発表』が1題ありました。引き続き、日整セミナー介護関連講習会『2017・柔道整復師と介護保険について～柔道整復師の地域包括ケアシステムへの貢献～』を（公社）日本柔道整復師会 保険部介護対策課 特別諮問委員 三谷巣先生にご講演いただきました。

最後に会員研究発表者及び学生研究発表者の表彰が行われ、午後4時に閉会となりました。



平成30年1月7日（日）新春意見交歓会が開催されました。

先ず、午後1時45分よりアスト津のアストホールにおいて新春保険研修会が行われました。『柔道整復師療養費の諸問題』と題して伊藤会長（公益社団法人日本柔道整復師会保険担当理事）より制度改正等について非常に充実した内容の説明と質疑応答がありました。

続いて午後3時30分よりホテルグリーンパーク津において意見交歓会が行われました。会長挨拶後、鈴木英敬三重県知事よりご挨拶を頂戴し、続いて、本会の



顧問でもある田村憲久衆議院議員、吉川ゆうみ参議院議員、前葉秦幸津市長よりお言葉を頂戴しました。そして萩原正和（公社）日本柔道整復師会副会長よりご挨拶を頂きました。途中、ご多忙にもかかわらず駆けつけていただいた川崎二郎衆議院議員よりご挨拶を頂戴し、亀井利克三重県国民健康保険団体連合会理事長・名張市長の乾杯の発声により出席者は意見交歓に入りました。

歓談の途中ではありましたが、中川正美三重県議会議員、津田健児三重県議会議員、よりお言葉を頂戴しました。会場内は相変わらず賑やかで、意見交換も深まりました。

最後に、小澤喜一（公社）静岡県柔道整復師会会长の一一本締めをもってお開きとなりました。



第3回勉強会

平成30年2月4日（日）午後3時より第3回勉強会が本会会館で開催され、14名（会員11名・勤務柔道整復師3名）が出席しました。

会長挨拶後、学術部による解剖学の基礎講座があり、第1回勉強会でのご講義が大変好評であった、ロコモペインググループ 共同代表・体表解剖学研究所 講師・伊賀リハビリライフサポート（株）代表であり本会伊賀地区会員の堀智秋会員にご講義頂きました。



前回の足関節の外側部に内容を絞った体表解剖及び触察法に続き、解剖学、体表解剖学、超音波解剖学に基づいた韌帯損傷の病態評価～足関節で見逃しやすい韌帯を中心に～と題し、前回同様にまずは構成する骨や付着する筋・腱・韌帯の解剖学的情報・触察法を、スライドやモデルに対し図示・投影しながら説明していただきました。



骨・筋肉・韌帯の位置関係と関連性等については特に時間を割いて詳細に説明していただきました。参加者もペアになり積極的に質問しながら図示・投影し、体表上で確認しました。

次に保険部による『申請書の取り扱いについて』に移り、伊藤会長から急性・亜急性の解釈について、返戻書類について、負傷原因及び長期理由の詳細な記載について、自賠責について等の説明があり、質疑応答で締めくくりました。

介護保険研修会

平成30年2月18日（日）午後2時より本会会館で開催され、本会会員22名が出席しました。

会長の挨拶の後、『地域包括ケアの中の介護予防について』と題し、鈴鹿西部地域包括支援センター長 主任介護支援専門員 鈴木節子先生にご講義いただきました。



超高齢社会へ突入し、細分化されていく介護保険制度について、地域包括支援センターについて、総合支援事業と介護保険について、柔道整復師の関わりについて、詳しく説明をしていただきました。市町によって多少の方針の違いがあることを理解し、介護予防事業の大切さを再認識し有意義な時間となり、池田介護保険部長の挨拶で終了となりました。



「柔整ぎふ」より 岐阜県接骨学会 特別講演

公益社団法人岐阜県柔道整復師会の機関紙「柔整ぎふ」第113号の行事報告に掲載された中で、第32回岐阜県接骨学会にて講演を行った、公益社団法人日本柔道整復師会保険部理事でもあり本会の伊藤会長の記事を紹介します。岐阜県の鹿野会長をはじめ原稿を執筆された先生方の快諾を得まして、武藤広報部長より資料提供などのご協力をいただいたものです。

《特別講演》「柔道整復療養費の現状と今後」



講師の公益社団法人日本柔道整復師会 保険部理事 伊藤宣人先生より、社会保障審議会医療保険部会柔道整復療養費専門検討委員の立場から10月より更新される公益社団法人柔道整復師会の新協定についての変更注意点の説明と今後の検討課題や問題点などについての講演があった。療養費支給申請に対して保険者の拡大解釈による返戻への対応、施術者が責任を持って支給申請をするなど柔道整復師会、役員、施術者の三者の責任が重くなることを理解して、東海四県柔道整復師会が密に連携することが重要であるとの講演であった。

(堀 陸直 先生)

「岐阜県接骨学会 特別講演を聞いて」

岐阜県接骨学会 午後の部は、(公社)日本柔道整復師会 保険部理事 伊藤宣人先生を講師に迎え、「柔道整復療養費の現状と今後」と題し、特別講演が行われました。

講師の伊藤宣人先生は、お隣の三重県柔道整復師会の会長でもあり、当会鹿野道郎会長とは25年来の旧知の仲ということもあり、大変親近感のあるお人柄であり、また昨年度は柔道整復療養費検討専門委員として社会保障審議会に参加されるなど、第一戦で柔道整復療養費の検討にたずさわられた経験から、具体的、かつかなり率直に、柔道整復師を取り巻く現状や、今後の柔道整復療養費の動向についてご講演頂きました。

現在の柔道整復師の数や社団、個人契約の割合、社会保障費に占める割合など現在の柔道整復師を取り巻く現状や、過去の柔道整復療養費との比較などを様々なデータを挙げてご説明頂いた後、主に平成29年10月厚生労働省保険局長通達の柔道整復療養費の一部改正をふまえ、これから柔道整復療養費での留意点やその考え方などを、具体例を挙げてご説明頂き、また、今後の検討事項などについてもかなり踏み込んでご説明頂き、内容の濃い講演となりました。厳しい内容についても「一人一人の患者としっかり向き合っていれば、なんら媚びる必要はない」という強い信念をもってお話を頂きました。

細部にわたる丁寧なご説明と「柔道整復師の未来のために、鹿野道郎会長をはじめとした岐阜県とわが三重県、東海地区全体の協力と情報の共有をお願いしたい」という言葉が印象的で、その言葉に伊藤宣人先生の強い決意を感じられました。我々柔道整復師が適正に法を順守し、一人一人の患者としっかり向き合い、日々一つ一つの仕事に真摯に向き合うことの重要性を再認識すると共に、そうしていればこれからも強い姿勢で仕事することができるという強い思いが伝わるお話を頂きました。

講演終了後も会場から多数の質問が飛び、鹿野道郎会長を交えて議論が行われるなど、大変活発な特別講演となりました。伊勢から遠路、お越しいただいた伊藤宣人先生、誠にありがとうございました。

(川添 亮介 先生)



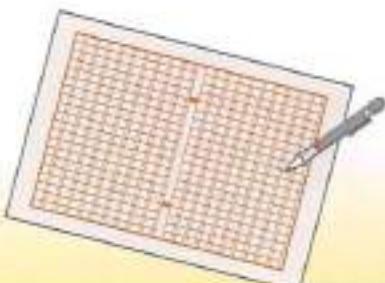
会員投稿

フィリピン旅行

松阪地区 三田康代

2017年8月の始めに、夏季休暇を使って友達が住むフィリピンへ行ってきました。この旅の目的は、友達に会うことと当院で使っているタオルの刺繡をしてくれている場所の見学です。彼女は、マニラ都市圏郊外バヤタス地区という貧困層が暮らす町で、お母さんたちに刺繡を教えて少しでも良い生活が出来るようにソルト・バヤタスで支援活動しています。バヤタス地区では、スマーキーマウンテンと呼ばれる暑く、悪臭漂う危険ゴミ山で多くの人がゴミの中からまだ売れるものを探し働いています。その中には子供たちも含まれています。私

たちが刺繡の作業場にお邪魔すると、彼女たちが笑顔で迎えてくださいました。お土産の品にその場であっという間にイニシャルや名前の刺繡をして下さって慣れたものです。おかげで素敵なお土産ができました。お昼は、お料理の得意なお母さんがアドボという鶏肉とじゃがいもを醤油と酢で煮込んだとても美味しいフィリピン料理をご馳走してくれました。



64才主婦の方にご協力いただいた原稿です

鈴鹿地区 諸井康人広報部員

馬肥ゆる秋、食べることが大好きな私にとって誘惑の季節、いえいえスポーツの秋でした。

日頃から運動は、したいけどなかなかねーと。

運動が好きな事はわかっていてもハードルの高いですが、一念発起スポーツクラブに入会してみたら、なんとなんと熟年層の多いことにびっくり。60代、70代、80代、90代、

頑張っている人がこんなにたくさんいるんだと目からウロコ。

毎日朝から筋トレ30分、音楽に合わせてプールで45



分、がやがや言いながら歩いて泳いで45分、シャワーを浴びて気分スッキリ、家路に着くこの生活を続けてはや2年。

お腹の脂肪はあんまり減らないけれど、あきらかに体力がついて何事も積極的に行動できる様になってきました。

年齢のせいにしても、何事も年だからとあきらめている事でも、やってみようかなに変わってきました。

ハードルの高いジム通いも、騙されたと思って始めてみてはどうでしょうか。決してスポーツクラブのまわし者ではありません。

健康寿命とちまたでよく聞きますが、努力して健康寿命を手に入れてはいかがでしょうか。

患者様にご協力いただいた原稿です

伊勢地区 林 栄二広報部員

私は、朝ご飯は大切だと思っています。

私の周りでは、しっかり朝ご飯を食べていない人ほど元気のない人の割合が多いように感じます。学校での休み時間等に菓子パンやお菓子を朝ご飯代わりに食べている人を見ると「きちんと栄養は摂れているのかな?」と考えてしまうことがあります。菓子パン等には糖質、脂質が多くビタミン、ミネラル、タンパク質は少なく体に必要な栄養素が不足しがちだと思います。

「朝ご飯はしっかり食べましょう!」これは、小学生やもっと幼い頃から言われてきていると思います。朝ご飯を食べることで脳のエネルギー源である血糖値が上がり、勉強や仕事の集中力が高まることは多くの人が知っていると思います。それでも朝ご飯を食べない人の中に「朝は食べる時間や食欲がない」よくこの言葉を耳にします。これは生活習慣が大きく関係しているように思います。規則正しい生活が理想ですが、多くの中学・高校生の場合は勉強や部活で忙しく夜寝るのが遅く、朝起きるのが遅く時間

が取れないのも仕方ないのかもしません。

でも、だから朝ご飯を食べないとするのではなく、学校についてからでも食べてほしいと思います。

その時に菓子パンだけじゃなく野菜ジュースや飲むヨーグルト等の手軽に栄養素を補給できるものを一緒に摂ることでバランスのとれた食事に近づくと思います。

中学生はもちろん高校生もまだ成長期です。この大事な時期に栄養バランスの摂れた朝ご飯を摂ることはとても大切だと思います。

私事ですが、今春から大学で栄養学を学びます。栄養素が体に対しどれだけ大切でどんな影響を与えるのかをもっと詳しく勉強して将来の仕事に活かしていきたいです。

最後までお読みいただきありがとうございました。

三重県立宇治山田高校 久野七海



何も分からぬ、何も知らなかつた私が18歳から住み込みで6年間、恩師 可信和夫（かしんかずお）先生のもとに修業させて頂いて忘れられない2つのことが思い出されます。

一つは2年間全く触らせてもらえなかつたこと。もう一つは、免許を頂いた時「急患さまが良くならなかつたら玄関の鍵を開めてでも帰らせてはならない。」ということの2つでした。

最初の2年間は毎日雑用と洗濯された包帯を巻いて、先生の施術を見させて頑張って、施術が終わると先生に包帯を渡すことでした。学校へ行けば友人たちは「こんなことが出来た！」「あんなことができるようになった。」と聞くと気持ちは焦るだけで何も面白くない毎日でした。最初は渡す包帯を無言で突き返されましたが、そのうち見ていると、この腫れ方なら『4列のこの太さでいけるな』『これくらい良くなってきたら、当然包帯の厚さはこれくらいの薄さで良い』と判断できるようになってきました。当然、突き返されることは一度もありません。

そんな2年間の日々を送って、やっと触れる日がきました。毎日飽きるほど見てきたマッサージ。ところが、同じ所を触るのに良くならないことに、壁が目の前に現れるのに時間はかかりませんでした。

直ぐに答えを出したい私はいら立ちを覚え、「本当は別の道（仕事）があつたんじゃないのか？」と考え何度も何度も辞めたくなりました。そんな時、先輩から言われたきつい一言がありました。「お前のは、マッサージだ！俺と先生のやっているのは治療だ！そこには似て似つかない、天と地ほどの差がある。一からやり直せ！」毎日の挨拶から、あらゆる面で柔道整復師としての心構えをやり直す決意を立てました。

「分かりました！明日からがんばります！」と答えはしましたが、答えて出来ることは何一つもありません。

技術面では、元に戻すことは口やかましく言われました。「元に戻せるようになったら食べれるが、いいか、この道を選んで戻せなかつた

ら話にならない。ミリ単位を横着にするな！」と言われました。

何度も患者様に頭を下げて、「すみません、もう一度ベッドに上がってください。」とやり直しました。やり直すことは屈辱ですが、繰り返しやり直しました。そのうちにポイントが分かってくるようになります。

今、考えてみれば屈辱で良かったのです。屈辱でないと私は真剣に覚えることもなかったでしょう。

それから2年程経ったある日、忘れられない日がきます。

小学校6年生の女の子が自宅のガレージで遊んでいて、そこに穴があいていて、そこに墜いて右手を衝いて来院してきました。その日は日曜日で私が診ることになりました。一日見て、診断するのに時間はかかりませんでした。手の変形あきらかにフォーク背状変形での橈骨遠位端骨折です。いつも傍で見てきた骨折です。動搖することもなく、付き添いのご両親様に「この変形を今から元に戻すので、見ておいて下さいね。」と言うと、不安そうなご両親は頷くことなく心配そうにされていましたが、きれいに変形は無くなりました。

ご両親はお互いに顔を見合せて頷くと、嘘のように笑顔になりました。

その日以来、すべてを任せて頂けるようになりました。

出来は決して良くなかった。でも、今も毎年、私が食べることに困らないのは先生のお陰様という思いから、うちのスタッフと一緒に恩師にお礼をお伺いさせて頂きます。ある年、先生と二人の間に「不出来な弟子で申し訳ありませんでした。」と言うと聞こえていなかったのか、黙っておられました。その後、みんなに話されている時、突然「お前たちの先生が俺の弟子にいることは、俺の誇りだ。」と、強い口調で言われたのです。私は目に涙が浮かび背中は熱くなりました。

恩師に褒められて一番嬉しかった思い出です。

新入会員紹介

- ①入会日 ②施術所名 ③施術所住所
④柔整師になった動機 ⑤趣味 ⑥今後の目標



鈴鹿地区 小森 大輝 先生

- ①平成29年4月
②ゆめ鍼灸整骨院
③鈴鹿市南玉垣町5520-106
イオンタウン鈴鹿玉垣
④お世話になった先生がカッコよく、憧れを持ったから。スポーツが好きで、子供達のパフォーマンスをアプローチ出来たら良いと思ったから
⑤スポーツ観戦
⑥自分が治療した患者さんが全国大会で大活躍すること！！



四日市地区 仲野 仁裕 先生

- ①平成30年3月
②仲野整體整骨本院
③四日市市京町5-11
④医療に携わる者として、外傷等様々な症状に対応する為に柔道整復師を志しました
⑤旅行・キャンプ・読書
⑥地域医療の一端を担う柔道整復師になれる様に努力していきます



松阪地区 宮原 良次先生

- ①平成29年3月
②さつき整骨院
③松阪市五月町1394-11
④野球をしていて、ケガが多く、治してもらう立場から治す立場になりました
⑤野球・ゴルフ
⑥一人でも多くの患者様に楽になってもらい、信頼のある院を築きたい



津地区 藤崎 亮 先生

- ①平成29年4月
②ゆう鍼灸整骨院
③津市久居小野辺町1130-7
イオンタウン津城山1F
④学生時代に野球部に所属していて、練習中にけがをしてしまい、その時に柔道整復師という職種を知り、自分も将来柔道整復師になってケガで困っている人を助けたいと思ったのがきっかけです
⑤野球・ゴルフ
⑥野球の経験を活かして、小学生から高校生の球児たちを中心に治療面でのサポートをしていきたいと考えています



津地区 樋口 守 先生

- ①平成30年3月
②むすび接骨院
③津市一身田平野606-5
④自身のスポーツ経験の中でケガによる引退、夢をあきらめる選手を見てきたことで、夢を追続ける手助けがしたいと考えるようになった
⑤スノーボード
⑥1人でも多くの方の夢(目標)を共にサポートしていく

ご結婚

ご結婚おめでとうございます。末永くお幸せに！

平成29年10月15日 大西 弘人 会員

退会

- 平成29年 5月31日 中島 晶弘
平成30年 2月28日 松崎 弘明
平成30年 2月28日 伊藤 敏郎
平成30年 3月31日 仲 保史

お梅やみ

- 心よりご冥福をお祈りいたします。
- 平成29年 7月 6日 若林 繁善 会員
平成29年 9月13日 中井 孝好 会員
平成30年 1月25日 谷岡 浩 会員

御母堂様
御尊父様
御母堂様



事務員さん紹介



左から 伊豆川さん 中西さん 竹村さん



表紙の写真 夫婦岩の説明文

男岩は高さ9m、女岩は高さ4mで、日の大神及び沖合いに鎮む猿田彦大神縁りの興玉神石を逆拝する鳥居の役目をしてあります。夫婦岩の間からは、5・6・7月頃は朝日が美しく、特に夏至前後の1週間、澄んだ日には雲峰・富士の背から昇る朝日を拝することができます。また秋から冬の頃は、月の出が幻想的で、夫婦岩の間より昇る満月を拝することができます。夫婦岩の大注連縄は5月5日・9月5日・12月中旬土曜日に、大注連縄張神事を午前10時より斎行し、新しい大注連縄に替わります。



月の出

日の出

※初日の出は、夫婦岩の間から昇ることはできませんので、お間違えの無いように。

原稿募集

投稿方法 地区名、会員氏名を明記して下さい。匿名を希望する場合は「匿名希望」と明記していただければ配慮いたしますが、氏名、連絡先の記載の無いものは掲載できない場合もありますのでご了承ください。

1 原稿につき800字まで、マイクロソフト社ソフト「ワード」により作成したデータを事務局までメール・郵送・FAXのいずれかの方法でお願いします。手書きによる原稿は事務局宛に郵送をお願いします。(FAXでの送信の場合、データをプリントアウトした原稿は大丈夫ですが、手書きの原稿は文字が判別しにくい場合がありますのでご容赦下さい)

写真を添える場合は、本文とは別に現像した写真を同封(郵送の場合)かJPEGデータを添付(メールの場合)して下さい。郵送頂いた写真は後日、返却させていただきます。

**宛先・FAX
メール** ●〒514-0016 津市乙部 2086
(公社)三重県柔道整復師会 内 広報部行
●FAX (059) 222-3857 ●メールアドレス: info@miejusei.com

本会ホームページも随時更新していますのでご覧頂きご意見・ご感想等お寄せください。

<http://www.miejusei.com/>

編集 後記

昨年度号までは何気なく目を通していた三柔整たより。

今年度号からは何かと振り回され続けた三柔整たより。

来年度号こそは何とか完璧に仕上げたい三柔整たより。

2年前に前任の川口先生が編集後記に書かれていた言葉ですが、まさに今の私もこの心境そのものです。

新しい企画に関して突然にもかかわらず快くご協力いただきました二見興玉神社様、割烹大喜様、並びに各地區広報部員、関係者の皆様に心より御礼申し上げます。感謝！感謝!!

40年の実績!

ロイヤルトップ®

刺さないで鍼治療と同様の効果が可能!!
貼るだけで継続的な指圧効果が得られる!!

使用例

- 施術中の指圧治療として
- 施術後の患部への持続治療として
- 施術箇所以外の痛みや辛さといった

悩みを解消するツボにペタッと一貼り

先端部で
5 kg/cm²
の指圧効果



治療に使用されている整骨・鍼灸院様からのコメント

鍼灸師免許は持っていますが、刺さないので安心して治療に使えるので助かっています！

治療後に使用し、次回来院際に貼り変えますとお客様へ伝えていたら、週1回から3回来られるようになりました！

鍼治療の一環として使用しています！

他社の似た商品よりも効果が高いので使っています！

使用方法・治療法

施術中・後に患者様のツボ or トリガーポイント or 圧痛点に正確にお貼りください。



●院内処方用

ロイヤルトップ 1箱 300粒
(1シート(80粒)×3.6枚)

通常価格 組合員価格
5,400円 2,570円(税込)

●一般販売用
プチパン 1箱 1800粒
1シート(80粒)×30シート入



届出番号 2762X00095000001
器80 はり又はきゅう用器具
一般医療機器
家庭用貼付型振触粒 71026000



*「プチパン」は一般のお客様への販売用の商標であり
製品の品質はロイヤルトップと同じです

お申込み・お問い合わせは

FAX **0120-771-033**
24時間受付

TEL **0120-345-765**
受付時間 9:00 ~ 18:00(土・日・祝日を除く)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

和光電研株式会社

〒581-0039 大阪府八尾市太田新町 1-33
<http://www.wakohdenken.co.jp>

導入実績10,000件以上!
接骨院・整骨院専用のレセコンなら



使い勝手の良い操作性はもちろん療養費改正等の
医療改正にすばやく対応。迅速サポートでご好評を
頂いている「三四郎くん」は常に進化を続ける信頼
と実績の事務管理ソフトです。



大切な超音波画像をUSBメモリで簡単取り込み・保存!

超音波画像ファイリングシステム

●ウルトラ三四郎 Next

SB 株式会社 エス・エス・ビー

<https://www.sanshiro-net.co.jp/home/>

超音波画像観察装置

骨・軟骨・筋・腱・臓器などリアルタイムに観察できます。

Xario 100
S Edition

販売登録認証番号:
2254002000000000
税込販売元:
キヤノンメディカルシステムズ株式会社



ARIETTA
Prologue SE

販売登録認証番号:
22748820010000
税込販売元: 株式会社日立製作所

HS-2200

販売登録認証番号:
2254002000004号
税込販売元: メディカルシステムズ



お手軽、使いな細部を限り無めてお手軽。

印刷のこと。お気軽にご相談ください!



企画

デザイン

編集

出版



人の出逢いを大切に

伊藤印刷株式会社

松阪支店・鈴鹿支店・伊賀支店

〒514-0027 三重県津市大門 32-13

TEL: 059-226-2545(代) / FAX: 059-223-2862

E-mail: ito-ptp@ztv.ne.jp <http://www.ztv.ne.jp/ito-ptp/>



三重楽彩事務局 三重県内の観光地・名勝地の“ぬり絵はがき” URL <http://mierakusai.com>

お伊勢参りは まず二見浦で浜参宮 心身清めて お伊勢さんへ

二見浦は古くより清瀬と呼ばれ、伊勢参宮を控えた人々がこの二見浦で汐水を浴び、心身を清めた禊場でありました。「浜参宮」は二見浦の禊浜に参宮することであり、それを済ませてから伊勢神宮へ参拝するのが古くからの習わしとなっています。現在では禊に代わる「無垢塙祓」を受けることが「浜参宮」とされています。

伊勢 二見浦 二見興玉神社
〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575
電話:0596-43-2020
Fax:0596-43-2015



宮内庁・神宮司庁御用達



割烹 大喜

伊勢志摩四季折々の味覚



伊勢 近鉄宇治山田駅前
TEL (0596) 28-0281 / FAX (0596) 23-0284
・不定休 ・営業時間 11:00 ~ 21:30

柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。ここに柔道整復師は、その名譽を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
3. 相互に尊敬と協力に努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

(社)日本柔道整復師会と(社)全国柔道整復学校協会とで1987年(昭和62年)
6月14日制定



平成30年4月25日発行

公益社団法人 三重県柔道整復師会

〒514-0016 三重県津市乙部 2086
電話(059)222-3832 FAX(059)222-3857

発行人：伊藤 宜人 編集者：広報部
印刷所：伊藤印刷株式会社



P-00081
この出版物は、CSR
に取り組む会員会社が
制作した印刷物です。



P-010210
この出版物は、GP
が印刷・配達した
会員会社が
制作した印刷物です。